



北町中学校だより

誠・力・光



令和8年度 4月号

令和8年度 スタートしました

校長 岩本 眞由美

保護者の皆様、地域の皆様、この度、前任の中嶋雅彦校長先生の後を受け、練馬東中学校からまいりました岩本眞由美と申します。以前、副校長として、本校に勤務しておりました。大好きな北町中に戻れて幸栄です。

微力ではありますが、生徒がより良く成長するために全力で取り組んで参ります。皆様には様々な面でご支援、ご協力を頂戴することとなりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

この学校だよりを通して、生徒の生き生きとした活動や学校の様子を皆様にお知らせしていきたいと思ひます。ご高覧いただきますようお願いいたします。

入学式での式辞を一部抜粋して載せさせていただきます。



一つ目は、「志を高くもつ」ということです。志とは夢であり、希望であり、目標です。この志をもち続けることで、なりたい自分に近づくことができます。これから生きていくエネルギーの源にもなります。小さい目標でもかまいません。志をもち、一步一步、歩いていきましょう。

二つ目は、「間違いや失敗を恐れず、チャレンジする」ということです。学校は、間違ったり失敗したりするところです。皆さんは、仲間が間違いや失敗をしたとき、どのような言葉をかけますか。また、自分が間違いや失敗をしたとき、どのように言葉をかけてほしいですか。是非、このことを考え、誰もが間違いや失敗を恐れずにさまざまな事にチャレンジし、楽しめる教室、学校にしましょう。

三つ目は、「自分と仲間を大切にする」ということです。ここにいる皆さんは、性格、得意なこと、考え方や受け取り方、全て違います。同じ人はいません。それが当たり前なのです。違うからこそ面白いし、自分の知らないことを発見するチャンスにもなります。どうぞ、今日出会った仲間、そしてこの違いを大切にしてください。友達は喜びを2倍にし、悲しみを半分にしてくれます。ぜひ、あなたが仲間の喜びを2倍にし、悲しみを半分にする存在になってほしいと思ひます。

さて、世界に目を向けると、国と国の争い、自然災害などにより、皆さんと同年代の人たちが活動を制限されている現状があります。それを見聞きするたびに、皆さんは当たり前の日々大切さを実感していることと思ひます。だからこそ、アイデアや知恵を出し合い、困難なことも乗り越えて、ここにいる全員が「北町中に通えて良かった」と思える学校にしていきたいと思ひます。

今、お話した3つのことを心に抱いて中学校生活をスタートさせてください。

校舎の周りの木々は、今、一斉に芽生えようとしており、生命の息吹が強く感じられます。新入生の皆さんも、この北町中学校で、仲間とともに充実した学校生活を送り、しっかりと自分という花を咲かせてください。

結びに、本日入学した128名の皆さんが、家族、先輩、地域の人をはじめ、多くの人たちに対して、胸を張って誇れる中学校生活となることを期待して、式辞といたします。